

長岡まつりに想いを込めて

毎年華やかに繰り広げられる「長岡まつり」。その起源は、長岡の歴史に刻み込まれた、最も痛ましい、あの夏の日に発しています。

今から81年前の昭和20年8月1日。その夜、闇の空におびただしい数の黒い影—B29大型爆撃機が来襲し、午後10時30分から1時間40分の間にわたって市街地を爆撃。市街地の8割が焼け野原と変貌し、燃え盛る炎の中に1,489名（2026年6月現在）の尊い命が失われました。

見渡す限りが悪夢のような惨状。言い尽くしがたい悲しみと憤りに打ち震える人々。そんな折、空襲から1年後の昭和21年8月1日に開催されたのが、長岡まつりの前身である「長岡復興祭」です。

この祭によって長岡市民は心を慰められ、励まされ、固く手を取り合いながら、不撓不屈の精神でまちの復興に臨んだのでした。

今年も8月1日がやってきます。空襲で亡くなられた方々へ慰霊の念や、長岡再興に尽力した先人への感謝、また恒久平和への願いを、私たちはいつまでも、この長岡まつりで伝えてまいります。



8月1日慰霊の花火「白菊」打ち上げ

81年前の長岡空襲の始まった時刻（8月1日午後10時30分）にあわせて慰霊の花火を打ち上げます。

空襲で亡くなられた方々への慰霊、復興に尽力した先人への感謝、恒久平和への願いを込めて、白一色の尺玉3発を打ち上げるとともに、市内寺院の協力を得て同時刻に慰霊の鐘を鳴らします。

皆様からも、是非この趣旨をご理解いただき、慰霊の花火打ち上げに合わせお祈りをいただければ幸いです。

平和関連行事

第43回柿川灯籠流し〜灯りで繋ぐ、子どもの未来〜

日時：8月1日（土）午後6時〜午後9時（雨天中止）

※午後6時からセレモニー開始、午後6時30分から灯籠流し

場所：柿川（一之橋）追廻橋

参加料：1艇500円

灯籠：800艇

内容：昭和20年8月1日22時30分に長岡空襲で尊い命を失った戦災殉難者に対する慰霊の想いと恒久平和への願いを込めて灯籠を流します。

問い合わせ：（一社）長岡青年会議所 子どもあかり委員会 ホームページ：https://nagaoka-jc.com

電話：0258-34-0069

※その他は、市政だより8月号をご覧ください。

長岡まつり交通規制図

